

みんなの公園をみんなでつくろう!!
~ インクルーシブ公園整備に向けたアンケート ~
谷保第四公園（通称ゴリラ公園）



アンケート結果発表



こうえんせいび けっか
インクルーシブ公園整備アンケート結果イメージデザイン

谷保第四公園 (ゴリラ公園)



車いす同士がすれ違う
 幅 約1.8mの通路

こうえん ゆう く よ えら

5つのゾーンで、どのようなインクルーシブ公園遊具が良いかを選んでいただきました。

すなば ぜん ぴょう 1. 砂場ゾーン (全1,211票)

しんきゆうぐ とくちよう くるま りようしゃ あそ すなば
新規遊具の特徴：車いす利用者でも遊べる砂場



360票

No.1

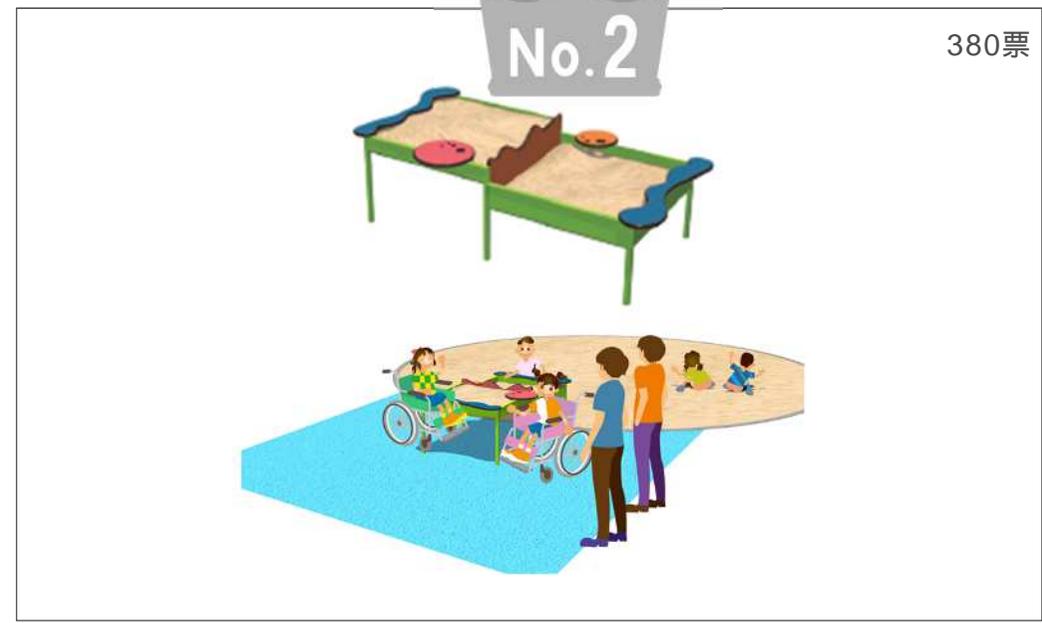
471票



おな くうかん ほど きょりかん たち ひとづ あ にがて こ あんしん あそ
・同じ空間で程よい距離感を保てるため、人付き合いが苦手な子ども安心して遊べる。

No.2

380票



きせつ すなば へいせつ えら あそ
・既設の砂場と併設するので選んで遊べる。
くるま あそ
・車いすにのったまま遊べる。

2. (クローバーゾーン) (全1,686票) ぜん びょう

新規遊具の特徴：コミュニケーションがとれる遊具



No. 4

242票



- 複数人で同時に遊べるため、コミュニケーションが生まれる。
- 日常では味わえない浮遊感を楽しめる。
- 車いすから移乗して遊べる。手すりを使って安全に乗り降りできる。

No. 3

250票



- 気持ちを落ち着かせたり、日かげでリラックスできる場所になる。

No. 2

484票



- 大きなスロープは車いすや歩行器使用者でも簡単にアクセス可能。
- 2種類のスライダーやパネルなどの遊びアイテムもある。

No. 1

710票



- 親子でも、子ども同士でも、ひとりでも遊べる。
- 底反発で圧力のかかった部分のみ変形するので、隣の子が跳ね飛ばされる心配なし。

3. (スเปードゾーン) (全2,150票)

しんきゆうぐ とくちょう かいてんけいゆうぐ
 新規遊具の特徴：回転系遊具



No.3

261票

- ・内向きに座るので、お互いの表情を見ながら回転する感覚を楽しめる。
- ・軽いすから乗り移りやすく、背もたれの高いシートがあるので、姿勢の保持が難しい子どもも安定して座ることができる。
- ・保護者の見守り場や休憩場所としてサークル型のベンチに座れる。

No.2

340票

内側には
 軽いす置場や
 杖掛けの表示

外側には
 ゴリラや昆虫の
 イラスト

- ・外向きに座るので、乗る子と回す子でお互いの表情を見ながら遊べる。
- ・自力で乗り降りやすく、軽いす置場や杖掛けの表示を設けて多様な人が遊べることを伝える。
- ・保護者の見守り場や休憩場所としてベンチに座れる。

No.1

1,549票

- ・シートに座ったり、てすりにつかまったりと、自分に合った方法でぐるぐる回転させて遊びます。
- ・白かけの中、保護者の見守り場や休憩場所としてベンチに座れます。

4. (ハートゾーン) (全1,994票)

しんきゅうぐ とくちょう
新規遊具の特徴：ブランコ



No.2

No.1

1,137票

・2種類のシートが横並び。みんなが同じ楽しさを共有できる。
(砂場横にある既存ぶらんこはそのまま使えるので、通常の座板はそちらで使用可能。)

・ゴム舗装でぬかるみなどができにくい。シート周りには乗り移りやサポートしやすい領域を確保。

857票

・姿勢の保持が難しい子ども、寝そべてブランコ遊びができる。
・複数人で一緒に触れ合いながら、揺られて遊べる。

5. (ダイヤゾーン) (全1,348票)

新規遊具の特徴：音が出る遊具



No.1

807票

手先を動かして遊ぶパネルでは聴覚や色彩感覚を養え、パネルの間にベンチも設置している。

大きさの異なる3つのコンガを叩いて遊べる。聴覚に働きかけ、脳を活性化させます。

単に入って1人の空間を楽しめます。気持ちを落ち着かせる空間となる。

No.2

383票

音階に並んだパイプを鳴らして音楽を奏することができます。

車いす利用者はもちろん、乳幼児も一緒に遊べます。

複数の子ども達が同時に遊ぶことで自然にコミュニケーションが生まれます。

No.3

158票

既設の遊具を移設する案。遊具ゾーンをなるべく集めることで、空いたスペースは走り回れるスペースとすることができる。

アンケートにご回答いただいたみなさま、ご協力ありがとうございました。

アンケート結果や自由意見で頂いたお声を踏まえ、より良いインクルーシブ公園の整備に向けて引き続き検討してまいります。



アンケート期間：令和4年9月1日～9月30日

アンケート対象：公立小学校・保育園、放課後等デイサービス、児童発達支援事業所、つちのこ広場、冒険遊び場、子ども食堂、市役所内窓口、谷保第四公園現場アンケート（順不同）